

都川住宅市街地基盤整備事業の事業再評価

再評価実施事業調書

番号	事業名	住宅市街地基盤整備事業		路線又は箇所名等		(二)都川	
事業所管課		河川環境課		事業主体		千葉県	
事業化年度	平成3年度	用地着手年度	平成3年度	工事着手年度	平成13年度	再評価の理由 ^(注2)	
費用便益比 ^(注1) B / C	6.3	総費用 ^(注1) C	914.22 億円	総便益 ^(注1) B	5,754.52 億円	基準年	平成 17 年
【事業概要】							
(目的)							
本事業は、1時間雨量70mm相当(W=1/50確率規模)に対応するための河道及び遊水池の整備促進を図ることを目的とする。工事内容は河道改修、遊水池整備、河道拡幅に伴う橋梁の架替等の付帯工事等とする。							
(主な実施内容)							
・掘削		139,300m ³ (248,070)	・道路橋		1橋 (15)		
・築堤		1,830m (49,900)	・用地		157,300m ² (358,050)		
【事業の進捗状況】							
(億円)	全体計画	投資額 H16まで	残事業 H17～H23 (37)	進捗率			
全体	119.0 (297.0)	85.1 (237.8)	33.9 (59.2)	71.5% (80.1)			
工事	25.7 (91.1)	8.3 (52.2)	17.4 (38.9)	32.3% (57.3)			
用地	82.1 (173.1)	68.1 (158.9)	14.0 (14.2)	82.9% (91.8)			
その他	11.2 (32.8)	8.7 (26.7)	2.5 (6.1)	77.7% (81.4)			
【社会経済情勢等】							
流域状況							
都川は、指定延長13.05km、流域面積71.65km ² の二級河川である。都川水系では下流域の市街化の進展や台地部の大規模開発に伴う流出量の増大に対応するため河道改修が進められている。これまで下流部の河道改修を行ってきたところであるが、依然として低い土地にある住宅の浸水被害は発生しており、未改修区間の治水安全度の向上が望まれている。							
主な水害状況							
・昭和61年8月(台風10号) 浸水戸数417戸 浸水面積36ha(千葉県資料より)							
・平成8年9月(台風17号) 浸水戸数43戸 浸水面積65ha(千葉県資料より)							
投資効果							
・浸水戸数 5,879戸 ・浸水面積 275ha							
その他							
(関連事業) 都川広域基幹河川改修事業、坂月川都市基盤河川改修事業							
対応方針(案)		継続					

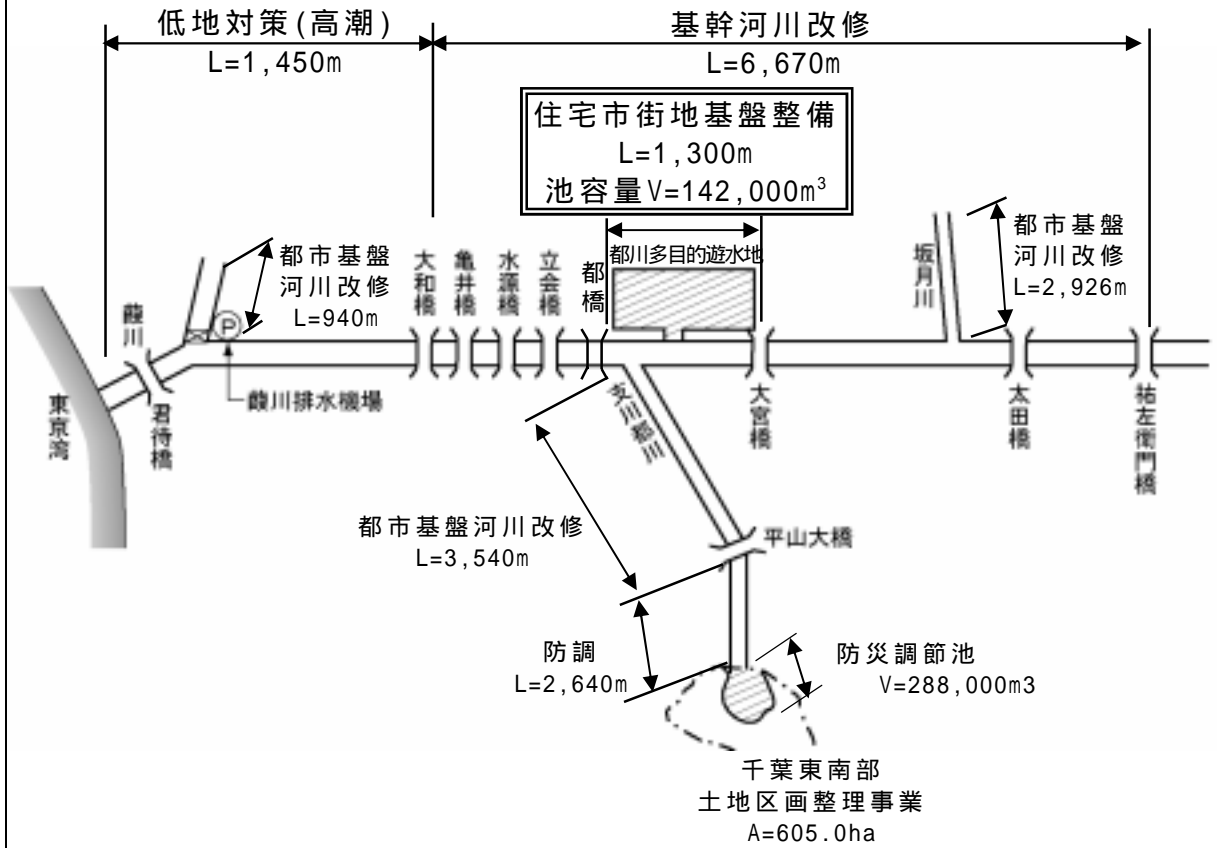
注1：費用便益比は、広域基幹河川改修事業、住宅市街地基盤整備事業による総費用と総便益より算出した。

注2：再評価の理由は再評価実施後、一定期間(5,10年)が経過している事業を表す。

事業概要図

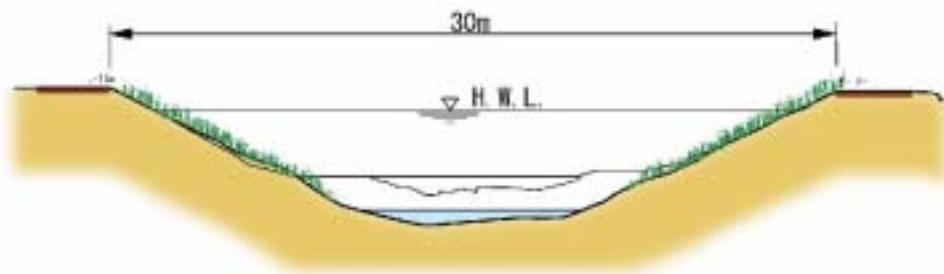
番号	事業名	住宅市街地基礎整備事業	路線又は箇所名等	(二) 都川
----	-----	-------------	----------	--------

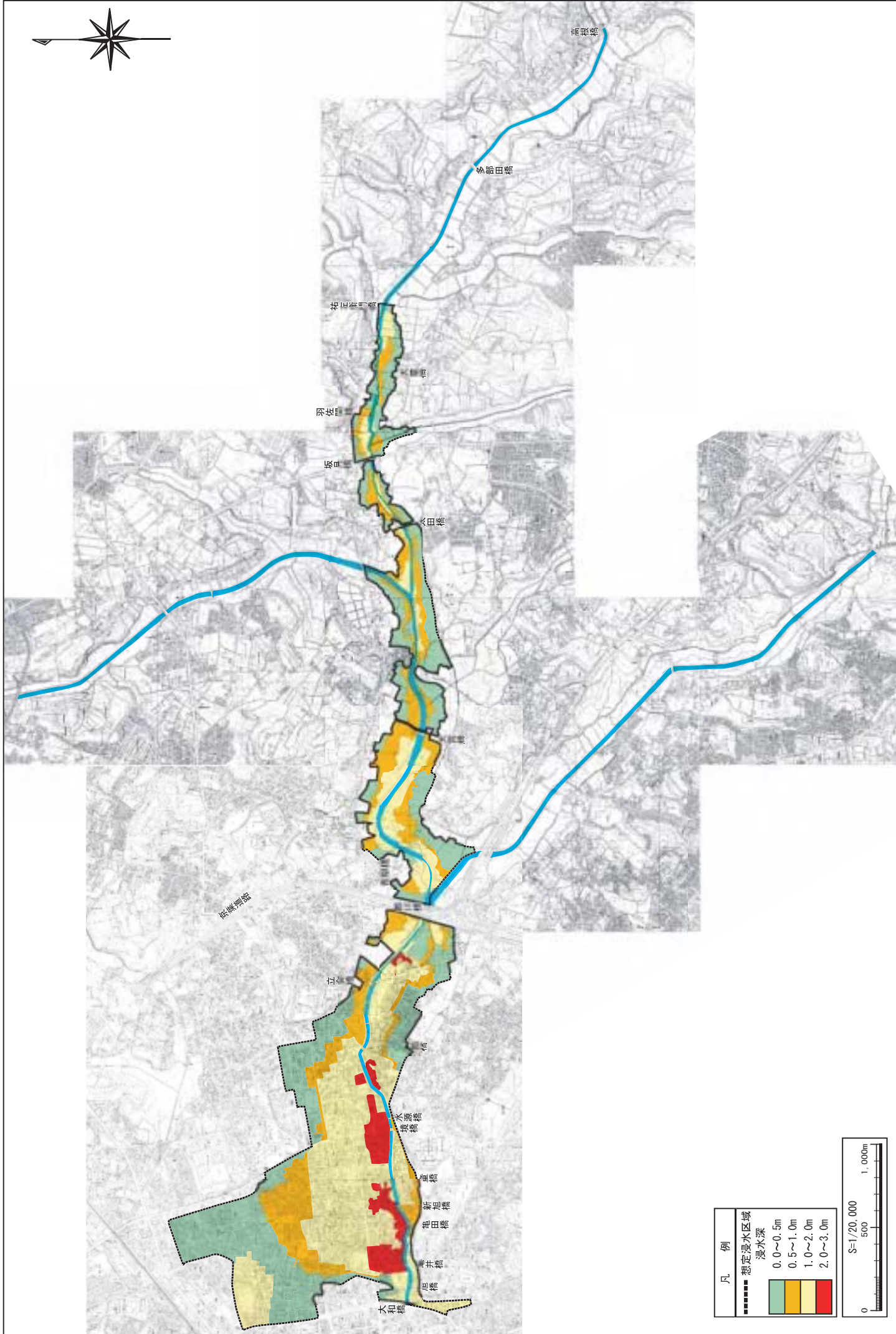
計画平面図 (略図)



都川標準横断面図

支川都川合流点 ~ 坂月川合流点





都川想定氾濫区域図 [S39時点 : W=1/50規模流量]